

## 第7期 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

### 基礎調査の概要

調査の名称	高齢者・介護保険に関するニーズ調査（日常生活圏域ニーズ調査）
調査の目的	地域の高齢者の状況を把握することで、地域課題を把握して地域の目標を設定すると同時に、介護予防事業に誘導すべき高齢者を把握し「第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」策定のための基礎資料とすることを目的とします。
調査の名称	介護予防に関するニーズ調査（日常生活圏域ニーズ調査）
調査対象地域	市内全域
日常生活圏域数	1 圏域
調査方法	無記名調査で行い、郵送による配布・回収
調査対象者	65歳以上の一般高齢者、在宅生活をしている要支援認定者
調査票配布数	2,000 件（見込み 回収率 65%、回収数 1,300 件）
抽出方法	無作為抽出
調査項目	厚生労働省が全国統一調査として示した「日常生活圏域ニーズ調査」の項目を基本に実施します。（必須 33 項目+オプション 30 項目） 富良野市の独自項目（30 項目程度）
調査票の配布	5月中旬
調査票の返送期限	6月中旬までに回収の予定
調査票の回収方法	同封の返信用封筒に調査票を入れ、郵便ポストに投函
調査結果の分析報告	9月に開催予定の第3回富良野市地域ケア推進会議で結果報告

調査の名称	在宅介護実態調査
調査の目的	「介護離職をなくしていくためにはどのようなサービスが必要になるのか」といった観点から、「要介護者の在宅生活継続」や「介護者の就労継続」の両方を支えるために有効な介護サービスのあり方を検討し、「第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」策定のための基礎資料とすることを目的とします
調査の名称	在宅介護実態調査
調査対象地域	市内全域
日常生活圏域数	1 圏域
調査方法	記名調査で行い、郵送による配布・回収
調査対象者	要介護（支援）認定を受けており、平成 27 年 4 月以降に要介護（支援）認定の更新・変更申請を行った方で、在宅生活をしている方
調査票配布数	620 件（見込み 回収率 65%、回収数 400 件）
抽出方法	平成 27 年 4 月～平成 29 年 2 月末までに要介護認定（新規以外）を受けた方
調査項目	厚生労働省が全国統一調査として示した「在宅介護実態調査」の項目を実施します。（A 票 14 問 B 票 5 問）
調査票の配布	5月中旬
調査票の返送期限	6月中旬までに回収の予定
調査票の回収方法	同封の返信用封筒に調査票を入れ、郵便ポストに投函
調査結果の分析報告	9月に開催予定の第3回富良野市地域ケア推進会議で結果報告